

【平成28年度決算】

個人市民税均等割引上げ分が充てられる経費の状況

「東日本大震災からの復興に関し地方公共団体が実施する防災のための施策に必要な財源の確保に係る地方税の臨時特例に関する法律」により、平成26年度から35年度までの10年間に限り、個人市民税の均等割の標準税率に500円が加算され、3,500円となります。

(都民税についても同様に500円が加算されます。)

日野市の平成28年度一般会計決算における個人市民税均等割引上げ分の充当状況は、次のとおりです。

(歳入) 個人市民税均等割引上げ分の収入見込額 45,627 千円

(単位：千円)

年 度	調定見込額 A	収入歩合 B	収入見込額 C = A × B
平成28年度現年課税分	45,949	99.3 %	45,627

(歳出) 個人市民税均等割引上げ分を充当する防災のための施策に要する経費 35,048 千円

(平成23年度から平成27年度に実施した防災のための施策の財源として借り入れた市債の元利償還金 ※1)

(単位：千円)

款	項	目	事業経費名称	経費	財源内訳			
					特定財源			一般財源
					国都支出金	市債	その他	個人市民税均等割引上げ分※2
公債費	公債費	元 金	市債元金償還経費(一部)	24,208	0	0	0	24,208
		利 子	市債利子償還経費(一部)	10,840	0	0	0	10,840
合 計				35,048	0	0	0	35,048

公債費の内訳

対象事業	平成28年度公債費		
	元金	利子	合計
1 耐震化を伴う民間保育園建設補助事業	915	187	1,102
2 密集住宅市街地整備事業	1,325	139	1,464
3 土地区画整理事業	9,187	6,683	15,870
4 消防団詰所器具置場整備事業	1,118	279	1,397
5 防災行政無線(地域系)設備増設工事	0	339	339
6 防災行政無線(同報系)デジタル化工事	0	839	839
7 小中学校屋内運動場天井等落下防止対策工事	0	105	105
8 日野第二中学校北校舎改築工事	0	425	425
9 指定避難場所となる公共施設用地取得	11,663	1,844	13,507
合計	24,208	10,840	35,048

※1 対象事業の実施期間は、「東日本大震災からの復興に関し地方公共団体が実施する防災のための施策に必要な財源の確保に係る地方税の臨時特例に関する法律」により、平成23年度から平成27年度までと定められています。

※2 平成28年度の個人市民税均等割引上げ分の収入相当額(45,443千円)は、対象事業費(35,048千円)を上回りました。差額分(10,579千円)は、平成29年度以降の公債費に充当を予定しています。

【参 考】

平成29年度 公債費	平成29年度 収入見込額	平成29年度 充当残額
94,129	45,793	48,336